

平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 創通

コード番号 3711 URL <http://www.sotsu-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青木 建彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 出原 隆史

TEL 03-6386-0311

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の連結業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	5,291	1.2	724	△18.0	704	△22.8	446	△17.9
26年8月期第1四半期	5,226	3.1	883	6.1	912	7.8	543	12.0

(注) 包括利益 27年8月期第1四半期 419百万円 (△36.9%) 26年8月期第1四半期 665百万円 (28.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	28.47	—
26年8月期第1四半期	34.65	—

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年8月期第1四半期	21,464	17,189	79.2	1,085.16
26年8月期	21,807	17,009	77.1	1,073.38

(参考) 自己資本 27年8月期第1四半期 17,009百万円 26年8月期 16,824百万円

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	30.00	—	30.00	60.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

- (注) 1. 平成26年8月期中間配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭  
平成26年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当15円00銭  
2. 平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。  
平成27年8月期(予想)の1株当たり配当金につきましては、上記株式分割を勘案しております。  
3. 平成27年8月期中間配当金の内訳 普通配当15円00銭  
平成27年8月期期末配当金の内訳 普通配当15円00銭、特別配当5円00銭

3. 平成27年8月期の連結業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,100	10.5	1,850	△18.1	1,860	△18.3	1,130	△17.1	72.09
通期	25,000	12.1	3,750	11.1	3,750	12.7	2,240	10.5	142.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益につきましては、平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で実施した株式分割を勘案しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年8月期1Q	16,000,000 株	26年8月期	16,000,000 株
② 期末自己株式数	27年8月期1Q	325,698 株	26年8月期	325,698 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年8月期1Q	15,674,302 株	26年8月期1Q	15,674,394 株

※平成26年12月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により株高基調が続き、企業収益や雇用情勢に回復の兆しが見られたものの、消費税増税後の個人消費の落ち込みが長期化し、また急減な円安に伴う原材料価格の高騰といった不安要素が顕在化する等、先行不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、中核であるテレビアニメーション番組のプロデュースにおいて、より良い作品の企画・放送枠の提案により、新たなスポンサーの開拓を含めた営業活動に注力するとともに、新たな二次利用の市場を開拓し、アニメーションキャラクターの著作権ビジネスを拡大するという方針のもと、事業展開を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,291百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益724百万円（前年同期比18.0%減）、経常利益704百万円（前年同期比22.8%減）、四半期純利益446百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

#### (メディア事業)

メディア事業におきましては、継続番組である「それいけ!アンパンマン」「カードファイト!!ヴァンガード G」「レディ ジュエルペット」「ダイヤのA」等の他、「ガンダムビルドファイターズトライ」「ガンダム Gのレコンギスタ」「SHIROBAKO」「天体のメソッド」等の新作のテレビアニメーション番組についてのプロデュースを計画通り実施し、ゲーム等のキャラクターグッズの広告収入およびプロモーション収入についても計画通り推移いたしました。

また、営業利益につきましては、就職情報事業を行う子会社ジェイ・ブロードにおいて新卒採用の就職活動開始時期が12月から3月に変更となり、当期は収入の大半が第3四半期以降に後ろ倒しになること、および10月スタートの新番組が増加したことからコンテンツ投資の償却額が前年同期に比べ増加したことにより、メディア事業全体では大幅な減益となっております。但し、売上高同様、概ね期初の予定通りに推移しております。

この結果、メディア事業の売上高は3,875百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益6百万円（前年同期比96.8%減）となりました。

#### (ライセンス事業)

ライセンス事業におきましては、「ガンダム」シリーズに関し、「ガンダムビルドファイターズトライ」「ガンダム Gのレコンギスタ」放送の影響および機動戦士ガンダム35周年イベント等の影響により、既存の商品カテゴリーの著作権収入が好調に推移し、またゲームカテゴリーにおいても幅広いタイトルについて著作権収入が堅調に推移いたしました。

また、積極的なコンテンツ投資の継続効果により、「ガンダム」シリーズ以外の著作権収入についても増加傾向にあり、特に遊技機等の商品化による著作権収入が期初の予定通り順調に推移いたしました。

この結果、ライセンス事業の売上高は1,366百万円（前年同期比11.5%減）、営業利益748百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

#### (スポーツ事業)

スポーツ事業におきましては、プロ野球のオフシーズンに当たるため売上額自体は大きくありませんが、概ね期初の予定通りに推移しております。

この結果、スポーツ事業の売上高は49百万円（前年同期比5.3%減）、営業損失8百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ342百万円減少し、21,464百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少792百万円及び売上債権の増加487百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ522百万円減少し、4,275百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少485百万円等であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ179百万円増加し、17,189百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加211百万円等であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

概ね期初の予想通りに推移しており、平成26年10月8日付で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,836,072	15,043,649
受取手形及び売掛金	2,841,891	3,329,793
商品	144	135
仕掛品	9,945	42,990
貯蔵品	5,123	6,981
繰延税金資産	87,485	68,612
その他	433,489	448,645
貸倒引当金	△9,584	△11,332
流動資産合計	19,204,567	18,929,475
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	53,215	52,049
車両運搬具(純額)	2,160	1,980
工具、器具及び備品(純額)	15,446	15,909
土地	322,711	322,711
有形固定資産合計	393,534	392,651
無形固定資産		
無形固定資産	41,965	38,250
投資その他の資産		
投資有価証券	1,876,859	1,820,092
繰延税金資産	21,442	21,767
その他	269,331	262,731
投資その他の資産合計	2,167,632	2,104,590
固定資産合計	2,603,132	2,535,492
資産合計	21,807,700	21,464,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,255,031	3,201,065
未払法人税等	721,456	236,123
賞与引当金	35,318	33,690
その他	316,901	349,133
流動負債合計	4,328,707	3,820,012
固定負債		
繰延税金負債	58,478	43,363
退職給付に係る負債	70,282	71,944
その他	340,297	340,297
固定負債合計	469,058	455,605
負債合計	4,797,765	4,275,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,750	414,750
資本剰余金	391,240	391,240
利益剰余金	15,780,396	15,991,452
自己株式	△200,828	△200,828
株主資本合計	16,385,558	16,596,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438,949	412,535
その他の包括利益累計額合計	438,949	412,535
少数株主持分	185,426	180,200
純資産合計	17,009,934	17,189,349
負債純資産合計	21,807,700	21,464,968

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
売上高	5,226,578	5,291,781
売上原価	4,104,089	4,311,034
売上総利益	1,122,488	980,747
販売費及び一般管理費	239,118	256,491
営業利益	883,370	724,256
営業外収益		
受取利息	2,342	2,134
受取配当金	530	925
投資事業組合運用益	27,686	—
その他	1,221	1,947
営業外収益合計	31,781	5,006
営業外費用		
上場関連費用	2,428	2,323
投資事業組合運用損	—	820
研究開発負担金	—	21,431
営業外費用合計	2,428	24,575
経常利益	912,723	704,688
特別利益		
投資有価証券売却益	42,320	484
特別利益合計	42,320	484
特別損失		
投資有価証券売却損	25,850	—
特別損失合計	25,850	—
税金等調整前四半期純利益	929,193	705,172
法人税、住民税及び事業税	324,331	240,924
法人税等調整額	47,895	18,033
法人税等合計	372,227	258,958
少数株主損益調整前四半期純利益	556,965	446,213
少数株主利益	13,829	43
四半期純利益	543,135	446,170



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	556,965	446,213
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108,842	△26,366
その他の包括利益合計	108,842	△26,366
四半期包括利益	665,808	419,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	652,008	419,755
少数株主に係る四半期包括利益	13,799	91

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年9月1日至平成25年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,631,070	1,543,555	51,952	5,226,578	—	5,226,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,631,070	1,543,555	51,952	5,226,578	—	5,226,578
セグメント利益又は損失(△)	193,791	717,281	△7,929	903,143	△19,772	883,370

(注) 1. セグメント利益の調整額△19,772千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年9月1日至平成26年11月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	メディア事業	ライツ事業	スポーツ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,875,791	1,366,803	49,186	5,291,781	—	5,291,781
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,875,791	1,366,803	49,186	5,291,781	—	5,291,781
セグメント利益又は損失(△)	6,260	748,962	△8,137	747,085	△22,829	724,256

(注) 1. セグメント利益の調整額△22,829千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。